

あいち eco ティーチャー派遣講座レポート⑫
「犬山市立羽黒小学校」で派遣講座を実施しました！

「あいち eco ティーチャー」は、愛知県が養成した環境学習講師です。1年間の養成を経て、2019年度から愛知県内の小学校や環境学習施設等で、子どもたちが環境について体験的に楽しく学べる講座を行っています。

2021年11月11日（木）、犬山市立羽黒小学校において、講座『どこへいく？プラスチックごみの真実！』を実施し、4年生3クラス（計72名）の児童にご参加いただきました。暮らしの中でプラスチックがどのように使われているか、どのようにリサイクルされているか学んだ後、実際に愛知県の海岸で拾ったプラスチックごみやマイクロプラスチックを観察し、プラスチックごみが生き物に与える影響について学んでいただきました。児童からは次のような感想が寄せられました！

- ◇ 今より昔の方が、エコができていたということが予想外だった。
- ◇ この授業でプラスチックが、ぼくたちの周りに大量にあることが分かりました。
- ◇ ごみは川から流されて海へまわっていること、生き物がごみのことでまわっていることが印象に残った。
- ◇ きょうの授業の知しきを生かして地球にやさしいことをしようと思いました。
- ◇ とても分かりやすく、ゴミやプラスチックのことがたくさん分かりました。3Rをわすれずに生活していきたいと思えます。



以上

あいち eco ティーチャー派遣講座レポート⑩
「高浜市立吉浜小学校」で派遣講座を実施しました！

「あいち eco ティーチャー」は、愛知県が養成した環境学習講師です。1年間の養成を経て、2019年度から愛知県内の小学校や環境学習施設等で、子どもたちが環境について体験的に楽しく学べる講座を行っています。

2021年10月20日（水）、高浜市立吉浜小学校において、講座『どこへいく？プラスチックごみの真実！』を実施し、4年生4クラス（計126名）の児童にご参加いただきました。暮らしの中でプラスチックがどのように使われているか、どのようにリサイクルされているか学んだ後、実際に愛知県の海岸で拾ったプラスチックごみやマイクロプラスチックを観察し、プラスチックごみが生き物に与える影響について学んでいただきました。児童からは次のような感想が寄せられました！

- ◇ 海にあったゴミの量が多すぎた。
- ◇ ペットボトルがどうやってリサイクルされるのかよくわかりました。
- ◇ プラスチックは生活にかかせないものだけど、なるべく少なくする。
- ◇ リサイクルマークのついた物を買いたい。
- ◇ 自分からゴミをひろったり、ポイすてをしないでねと声をかけたりして、ゴミをへらしていきたい。



以上

あいち eco ティーチャー派遣講座レポート⑨
「名古屋市立稲葉地小学校」で派遣講座を実施しました！

「あいち eco ティーチャー」は、愛知県が養成した環境学習講師です。1年間の養成を経て、2019年度から愛知県内の小学校や環境学習施設等で、子どもたちが環境について体験的に楽しく学べる講座を行っています。

2021年10月6日（水）、名古屋市立稲葉地小学校において、講座『どこへいく？プラスチックごみの真実！』を実施し、5年生3クラス（計115名）の児童にご参加いただきました。暮らしの中でプラスチックがどのように使われているか、どのようにリサイクルされているか学んだ後、実際に愛知県の海岸で拾ったプラスチックごみやマイクロプラスチックを観察し、プラスチックごみが生き物に与える影響について学んでいただきました。児童からは次のような感想が寄せられました！

- ◇ プラスチックがこの世からなくなったら、私たちは生きていけないと思いました。でも、人間たちのことだけ考えずにみんなのことを考えないといけないと思いました！
- ◇ 海の生き物がくるしんでしまうといやなので、ポイすてをしないようにしようと思いました。
- ◇ ペットボトルからできている物を見つけたらそっちを買おうと思いました。
- ◇ これからごみは分別したり、リサイクルできるものはしっかり資げんとして出したいと思った。
- ◇ これから海に行ったとき、おちているごみを拾おうと思います。



以上

あいち eco ティーチャー派遣講座レポート⑧
「一宮市中島小学校」で派遣講座を実施しました！

「あいち eco ティーチャー」は、愛知県が養成した環境学習講師です。1年間の養成を経て、2019年度から愛知県内の小学校や環境学習施設等で、子どもたちが環境について体験的に楽しく学べる講座を行っています。

2021年9月29日（水）、一宮市中島小学校において、講座『どこへいく？プラスチックごみの真実！』を実施し、4年生2クラス（計70名）の児童にご参加いただきました。暮らしの中でプラスチックがどのように使われているか、どのようにリサイクルされているか学んだ後、実際に愛知県の海岸で拾ったプラスチックごみやマイクロプラスチックを観察し、プラスチックごみが生き物に与える影響について学んでいただきました。児童からは次のような感想が寄せられました！

- ◇ 生き物が私たちのせいでいなくなるのはいやだなと思った。
- ◇ ポイすては小さいごみでもぜったいにダメだなと思いました。
- ◇ ペットボトルのキャップとジュースとかのラベルをはがしてリサイクルします。
- ◇ 地域のごみを拾う活動にさんかしてみようかなと思いました。



以上

あいち eco ティーチャー派遣講座レポート⑦
「小牧市立三ツ淵小学校」で派遣講座を実施しました！

「あいち eco ティーチャー」は、愛知県が養成した環境学習講師です。1年間の養成を経て、2019年度から愛知県内の小学校や環境学習施設等で、子どもたちが環境について体験的に楽しく学べる講座を行っています。

2021年9月27日（月）、小牧市立三ツ淵小学校において、講座『どこへいく？プラスチックごみの真実！』を実施し、4年生2クラス（計52名）の児童にご参加いただきました。暮らしの中でプラスチックがどのように使われているか、どのようにリサイクルされているか学んだ後、実際に愛知県の海岸で拾ったプラスチックごみやマイクロプラスチックを観察し、プラスチックごみが生き物に与える影響について学んでいただきました。児童からは次のような感想が寄せられました！

- ◇ プラスチックはいろいろな所に使われていると知っておどろきました。
- ◇ ゴミをポイすてしたら、動物もそうだけど、かんきょうにも悪いということが印象にのこりました。
- ◇ これからペットボトルをしっかりと分別したいと思います。
- ◇ かいものにくいときにエコバッグをつかいたいです。



以上

あいち eco ティーチャー派遣講座レポート⑥ 「TELACO 南大高校」で派遣講座を実施しました！

「あいち eco ティーチャー」は、愛知県が養成した環境学習講師です。1年間の養成を経て、2019年度から愛知県内の小学校や環境学習施設等で、子どもたちが環境について体験的に楽しく学べる講座を行っています。

2021年8月26日（木）、TELACO 南大高校において、講座『どこへいく？プラスチックごみの真実！』を実施し、小学校1～5年生 計40名の児童にご参加いただきました。暮らしの中でプラスチックがどのように使われているか、どのようにリサイクルされているか学んだ後、実際に愛知県の海岸で拾ったプラスチックごみやマイクロプラスチックを観察し、プラスチックごみが生き物に与える影響について学んでいただきました。児童からは次のような感想が寄せられました！

- ◇ プラスチックごみがどこに行くかや生物にどのように影響を与えるかがよくわかった。
- ◇ 3Rをして、ポイすてをしないように気を付ける。
- ◇ こんどから、ペットボトルをすてるまえに、ちゃんとキャップ、ラベルを分別してからすてようと思った。
- ◇ これからマイバッグを持ってこようと思った。



以上

あいち eco ティーチャー派遣講座レポート④ 「名進研小学校」で派遣講座を実施しました！

「あいち eco ティーチャー」は、愛知県が養成した環境学習講師です。1年間の養成を経て、2019年度から愛知県内の小学校や環境学習施設等で、子どもたちが環境について体験的に楽しく学べる講座を行っています。

2021年8月18日（水）、名進研小学校において、講座『どこへいく？プラスチックごみの真実！』を実施し、2年生3クラス（計84名）の児童にご参加いただきました。暮らしの中でプラスチックがどのように使われているか、どのようにリサイクルされているか学んだ後、実際に愛知県の海岸で拾ったプラスチックごみやマイクロプラスチックを観察し、プラスチックごみが生き物に与える影響について学んでいただきました。児童からは次のような感想が寄せられました！

- ◇ わたしたち人間がポイ捨てをするから海や川がよごれることが印象に残った。
- ◇ ごみひろいをやろうと思います。
- ◇ ぜったいに海でポイ捨てをしないよう、気をつける。
- ◇ 買い物をする時は、自分の買い物ぶくろをもつ事を、やってみようと思いました。
- ◇ これからは、「SDGs」、「エコ」、「3R」をがんばっていきます。



以上